



がくしゅうしりょう  
**めいけん学習資料**

れいわ ねん ねん がつ にち

**令和7年(2025年)6月11日(水)**

はまつし ちゅうおうく やくしちょう

**浜松市中央区薬師町**

さいとう たくお

**齋藤拓雄**

じこしょうかい  
自己紹介

さいとう たくお  
齋藤 拓雄



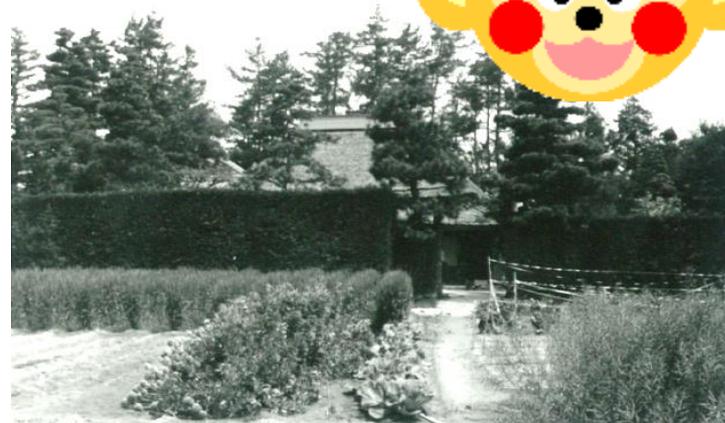
ねんまえ ねん せんぞ やくし いえ たて  
300年前 1725年 先祖が薬師に家を建てる。

ねんまえ ねん あんまがわ こうずい なが  
157年前 1868年 安間川の洪水で流される。

ねんまえ ねん しょうわ ねん わたし う  
69年前 1956年(昭和31年) 私が生まれる。

ねんまえ ねん しょうわ ねん わだしょうがっこう にゅうがく  
63年前 1962年(昭和37年) 和田小学校に入学する。

げんざい ねん れいわ ねん さい わだしょうがっこう はなし  
現在 2025年(令和7年) 69歳 和田小学校でお話をする。



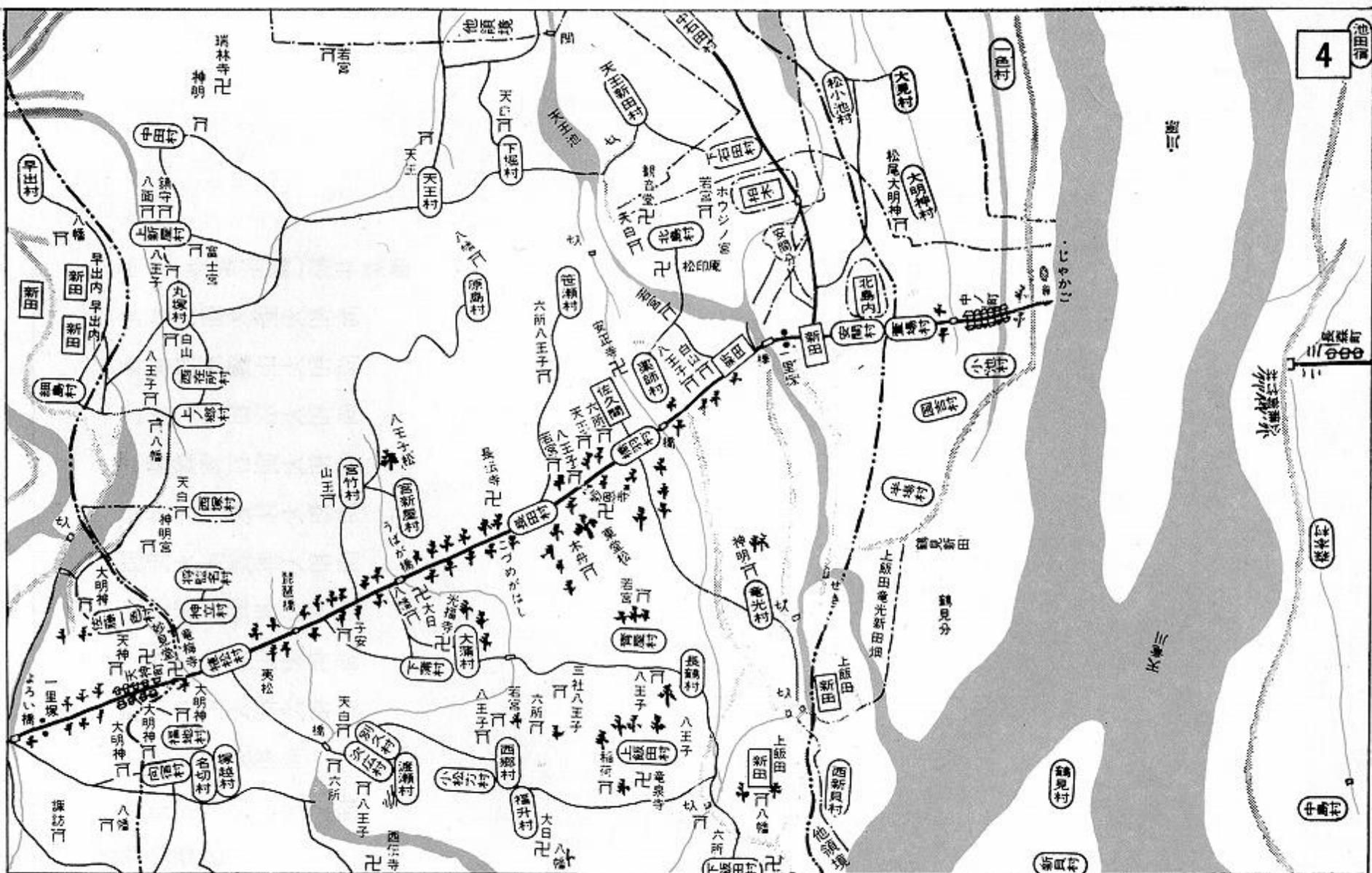
昔の安間川の堤防が切れた場所  
(ガソリンスタンドの北側)



昔の安間川の跡  
(ミニストップの前)



今の安間川  
(新しく作った川)



延宝6年(1678)の地図

(浜松市史II)

いま ねんまえ ねん あんまがわ  
 今から347年前(1678年)の安間川

「喜多嶋村物語」高橋伊代治氏より



いま ねんまえ たいしょう ねん ねん あんまがわ  
今から100年前(大正14年(1925年))の安間川

「喜多嶋村物語」高橋伊代治氏より

# 1. 薬師町(やくしちょう)の名前(なまえ)は どうしてついたの？

薬師町(やくしちょう)の名前(なまえ)は、  
「薬師如来(やくしによらい)」を安置(あんち)する薬師堂  
(やくしどう)があったことから、町(まち)の名前(なまえ)に  
なるとされています。

「薬師如来(やくしによらい)」ですが、今(いま)から800年  
(ねん)くらい前(まえ)に、伊那備前守(いなびぜんのかみ)  
が、旅(たび)のとちゅうで旅人(たびびと)が、病気(びょう  
き)になったり、死(し)んだりしないようにと、薬師堂(やくし  
どう)をたてて、薬師如来(やくしによらい)」をまつりました。

「薬師如来像(やくしによらいぞう)」は、今(いま)は、薬師  
町(やくしちょう)にあるお寺(てら)安正寺(あんしょうじ)に  
まつられています。

薬師如来像(やくしによらいぞう)は、60年に一度(いちど)  
しか見ることができないので、私も見たことがありません。



<参考(さんこう)>  
京都(きょうと)  
神護寺(じんごじ)の  
薬師如来像  
(やくしによらいぞう)

## 2. 東海道(とうかいどう)の松並木(まつなみき)

東海道(とうかいどう)は、和田(わだ)小学校(しょうがっこう)のすぐ南側(みなみがわ)にあります。

そこには松並木(まつなみき)があり、今(いま)薬師町(やくしちょう)に20本(ぽん)残(のこ)っています。

昔(むかし)の旅人(たびびと)は、この松並木(まつなみき)の根元(ねもと)で、休憩(きゅうけい)しました。

松並木(まつなみき)は、33年前(ねんまえ)には50本(ぽん)、18年前(ねんまえ)には43本(ほん)ありましたが、今(いま)は25本(ほん)となりました。



今(いま)から65年前(ねんまえ)(1960年(ねん))の和田(わだ)小学校(しょうがっこう)の運動会(うんどうかい)です。  
東海道(とうかいどう)の松並木(まつなみき)がたくさん見(み)えます。



### 3. 八柱神社(やはしらじんじゃ)

八柱神社(やはしらじんじゃ)は、安間村(あんまむら)・北島村(きたじまむら)・安間新田村(あんましんでんむら)・薬師村(やくしむら)・薬師新田村(やくししんでんむら)の氏神様(うじがみさま)様です。1858年(ねん)(今(いま)から167年前(ねんまえ)に安間町(あんまちょう)の普伝院(ふでんいん)から移(うつ)されました。



境内(けいだい)のクロマツは、金原明善翁(きんぱらめいぜんおう)の植樹(しょくじゅ)といわれています。境内(けいだい)には、金原明善翁(きんぱらめいぜんおう)の紀功碑(きこうひ)もあります。

拝殿(はいでん)正面(しょうめん)の「八柱神社」(やはしらじんじゃ)は、維新(いしん)(幕末(ばくまつ))の三舟(さんしゅう)、勝海舟(かつかいしゅう)、山岡鉄舟(やまおかてっしゅう)、高橋泥舟(たかはしでいしゅう)の一人(ひとり)、山岡鉄舟(やまおかてっしゅう)さんの書(か)かれたものです。



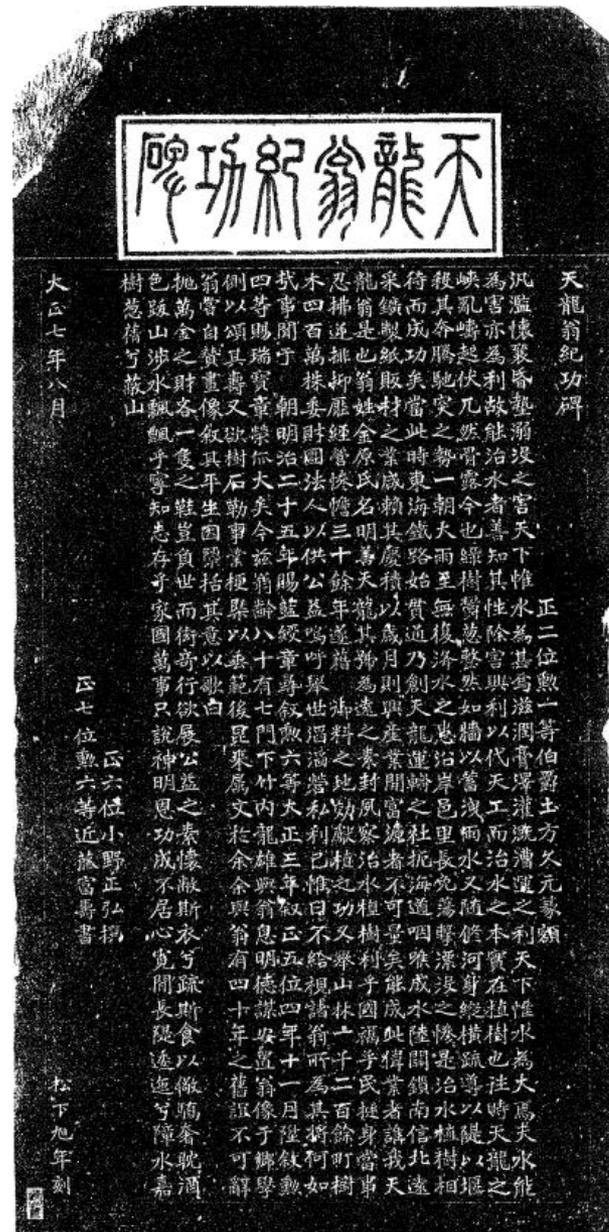
# 金原明善翁(きんぱらめいぜんおう)の 紀功碑(きこうひ)

金原明善翁(きんぱらめいぜんおう)の  
胸像(きょうぞう)は、1957年(ねん)  
(今(いま)から68年前(ねんまえ)に  
和田小学校(わだしょうがっこう)に  
移(うつ)されました。

碑所在地：浜松市東区薬師町 294 (八柱神社境内)



大正七年八月撮影 明善と明善胸像と紀功碑



松下九年刻

## 天龍翁紀功碑(てんりゅうおう きこうひ)

天龍川(てんりゅうがわ)は、しばしば洪水(こうずい)を起(お)こし、被害(ひがい)も大(おお)きかったのですが、その水(みず)を田畑(たはた)のために使(つか)えば、お米(こめ)ももっととれるようになります。

そのためには山(やま)に木(き)を植(う)えて、洪水(こうずい)がおこらないようにすることがだいじです。

金原明善翁(きんぱらめいぜんおう)は、30年(ねん)以上(いじょう)かけて、堤防(ていぼう)を作(つく)ったり、木(き)を植(う)えたりしました。天龍(てんりゅう)の山(やま)には、400万本(まんぼん)の木(き)を植(う)えました。

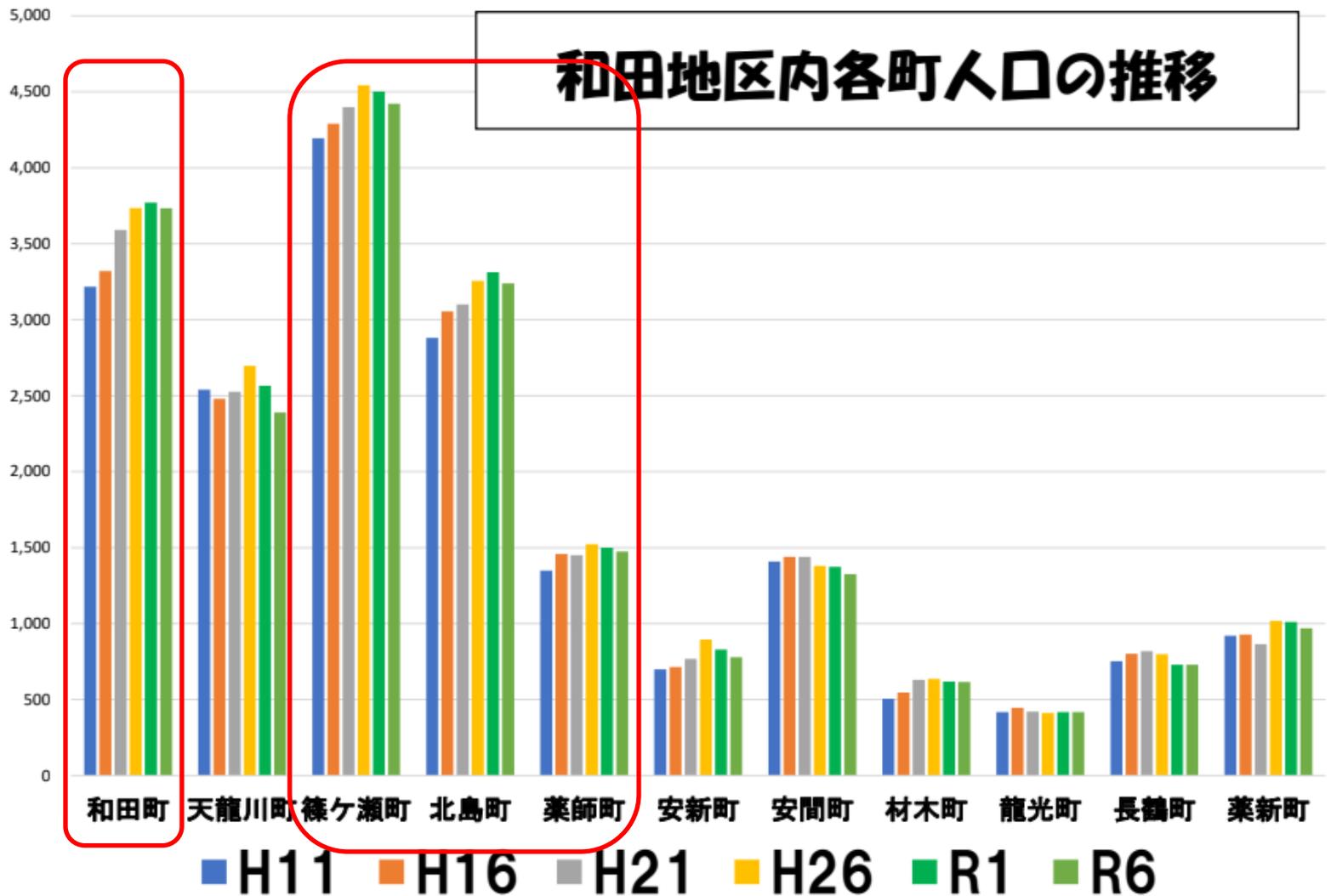
それから東海道本線(とうかいどう)の鉄道(てつどう)ができて、天龍運輸(てんりゅううんゆ)もできました。

そして長野県(ながのけん)の南(みなみ)から、静岡県(しずおかけん)の西部(せいぶ)まで、いろいろな会社(かいしゃ)を作(つく)りました。

明善翁(きんぱらめいぜんおう)は、大正(たいしょう)7年(ねん)に87歳(さい)となり、この碑(ひ)が建(た)ちました。

# <おまけ>

## 和田地区各町(わだちくかくちょう)の人口(じんこう)



## <おまけ その2>

### 和田地区各町(わだちくかくちょう)の 人口(じんこう)と面積(めんせき)

| 町(まち)の<br>名前(なまえ) | 家(いえ)<br>の数(かず) | 人(ひと)の数(かず)  |              |              | 面積(km <sup>2</sup> )<br>(へいほう<br>きろめーとる) |
|-------------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|--|
|                   |                 | 男性<br>(だんせい) | 女性<br>(じょせい) | 合計<br>(ごうけい) |  |
| 和田町<br>(わだちょう)    | 1,861           | 1,965        | 1,854        | 3,819        | 0.8989                                   |
| 篠ヶ瀬町<br>(ささがせちょう) | 2,058           | 2,180        | 2,176        | 4,356        | 0.7407                                   |
| 北島町<br>(きたじまちょう)  | 1,595           | 1,658        | 1,534        | 3,192        | 0.5836                                   |
| 薬師町<br>(やくしちょう)   | 628             | 726          | 736          | 1,462        | 0.2987                                   |

# おわり

薬師町ホームページ：  
<https://www.yakushicho-jichikai.jp>



薬師町(やくしちょう)  
ホームページ  
QRコード